

2026年度

第2学年編入学試験 募集要項

12月A選考〈併願〉

2月A選考〈併願〉

2月B選考〈併願〉



同志社国際高等学校

入試概要

■第2学年

	帰国生徒	
募集人員	1名程度	
選考区分	A選考	B選考
選考内容	小論文(日本語以外)※1 小論文要約(日本語) 書類審査 面接	教科試験(3教科) 書類審査 面接
専願・併願の区分	併願	併願
12月入試	○	
2月入試	○	○
夏編入学試験※2	○	○

※1：小論文は、海外生活で習得した言語（日本語以外）に限る。

※2：夏編入学試験について募集を行うかどうかは未定（4月頃に決定）

出願資格

- ・本校により帰国生徒と認定された者。
- ・2010年4月1日以前に生まれ、出願時に日本国内の高等学校、および、中等教育学校後期課程に在籍しておらず、かつ、次のa～cのいずれかに該当する者。
 - a. 外国の学校教育（国内の外国学校を含む）における10年生の課程を修了した者、または2026年7月末までに修了見込みの者。
 - b. 海外にある日本の在外教育機関で、日本の高等学校第1学年の相当する課程を修了した者、または2026年7月末までに修了見込みの者。
 - c. その他、相当年齢に達し、本校において、高等学校第1学年の課程を修了した者と同等の学力があると認めた者。

選考方法

(1) A選考（書類審査・小論文・小論文要約・面接）

- ・書類審査 提出された海外・国内の学校の全通知表を審査。
- ・小論文 海外生活で習得した外国語を用い、当日課せられたテーマについて、B4判の解答用紙2枚に記述する。(60分)
テーマは、日本語と英語で出題する。小論文に日本語の使用は認めない。
- ・小論文要約 小論文要約は日本語でおこなう。
- ・面接 保護者（不可能な場合は、保護者代理人）同伴で、日本語で行う。

[注意] 海外生活で習得した外国語とは、在住国または在籍学校で日常使用されていた言語である。

(2) B選考（書類審査・教科試験・面接）

- ・書類審査 提出された海外・国内の学校の全通知表を審査。
- ・3教科（国語・数学・英語）の教科試験（各50分、各100点）の合計点
- ・面接 保護者（不可能な場合は、保護者代理人）同伴で、日本語で行う。

入試までの流れ

①帰国生徒認定手続（参照：p. 3）

内容：本校ホームページ上または2次元コードより手続き

- ☐ メールアドレスの登録（※1） ☐ 個人情報の一部登録
- ☐ 海外在住証明書などの認定用書式のアップロード



本校より帰国生徒認定の可否を①で入力したメールアドレス宛に土日祝を除く10日以内に通知。



②Web出願（参照：p. 4）（2次元コードを読み取り、マイページを作成し、手続きをすすめること）

- 内容：☐ メールアドレスの登録（※1） ☐ 個人情報の登録
- ☐ 入学検定料の納付 ☐ 帰国生徒認定番号の入力



③提出書類の送付（参照：p. 4）（※2）（提出書類一覧：p. 5）

- 内容：☐ 提出書類の記入（※3）
- ☐ 「封筒貼付用紙」を封筒に貼付し、配送状況が確認できる方法で提出書類一式を郵送



④受験票発行（参照：p. 4）

指定の時期にWeb出願時に作成したマイページから受験票を印刷し、入試当日持参すること（※4）

※1：本校からのメールアドレス（@intl.doshisha.ac.jp, @form-mailer.jp, @contact.mescius.com）を受信できるようにしておくこと。

※2：提出書類一式は、本校ホームページよりダウンロード。印刷する場合は、A4サイズまたはレターサイズを使用。

※3：Web出願入力情報と提出書類に記入する情報は、同じ内容であること。

※4：受験番号発行予定日（参照p. 4）の3日を過ぎても発行されない場合は本校まで連絡してください。

※その他：提出書類は送付期間最終日までに必着のこと。提出書類送付期間後に届いたものは一切受け付けない。

提出書類、入学検定料は事由の如何に関わらず返却しない。

※帰国生徒認定手続・Web出願・提出書類にご記入いただく個人情報については、入試関連作業にのみ使用し、終了後は削除いたします。

帰国生徒認定条件

① a b c のいずれかと②の両方の条件を満たす者

- ①
- a : 日本国籍を有する者
 - b : 特別永住者の資格を有する者
 - c : 日本の法律に定める「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」に該当する者

注1 : b該当者は、「特別永住者証明書」の両面コピー、c該当者は、「在留カード」の両面コピーが必要

- ②
- a : 海外在住期間が1年6ヶ月以上の者
 - b : 12月A選考およびB選考は2025年5月19日の時点で海外に在住していた者。2月A選考は2025年10月8日の時点で海外に在住していた者

注2 : 海外在住期間は、3ヶ月以上連続して、保護者に帯同した期間の合計とする。

海外在住期間は、在住中の場合、渡航した月から2026年2月までの期間の合計とする。

海外在住期間の証明は、「海外在住証明書（原本）」の提出が必要。

ただし、A選考に出願の場合、海外在住期間に本人の留学期間（正規の学校に3ヶ月以上連続して在籍し、

1回以上の正式な成績表が必要）を加えることができる。

帰国生徒認定手続について

帰国生徒認定に必要な書類

海外在住証明書（本校所定の用紙）

保護者の勤務している企業の本社、あるいは支社を代表する者が証明したもの。社印を捺印のこと。ただし、海外法人の場合は代表者のサインでも可（保護者が志願者を帯同していることが、第三者によって証明されていること）。

※海外在住証明書が出ない場合は、以下にかえることができる。この場合、期間（〇〇年〇月〇日～〇〇年〇月〇日）を明示すること。

・在留証明書

大使館などが発行するもので、保護者名と志願者名が記載されたもの。

・在籍証明書

海外の日本人学校を除く在籍校（現地校、インター校）が発行するもの。

在籍証明書の場合、A選考のみ受験することができる。

帰国生徒認定手続の流れ

帰国生徒認定手続は、それぞれの入試の認定期間に行ってください（参照p. 6）。

1. 本校ホームページから、または以下の2次元コードを読み、帰国生徒認定手続のフォームにアクセスする。



2. 必要事項を入力し、帰国生徒認定の書類をアップロードする。

※提出書類送付時には、この書類の原本を提出すること。別の書類や、内容が異なるものを提出した場合は、帰国認定が取り消されることがある。

※定住者や永住者に該当する場合、在留カードまたは特別永住者証明書の両面をコピーし、アップロードすること。提出書類送付時には、このコピーを提出すること。

3. 提出された書類を本校で審査したのち、帰国生徒の資格の認定可否を登録されたメールアドレス宛に連絡する。

※土日祝日をのぞく10日以内に連絡がなければ、本校まで問い合わせをすること。

※本校からのメールの受信を許可しておくこと。

高等学校2年生 帰国生徒編入学試験（12月・2月）

入学試験日程

		試 験 日	
		A選考	B選考
		〈併願〉	
本校 (京都)	12月入試	2025年 12月9日（火）	
	2月入試	2026年 2月9日（月）	2026年 2月10日（火）

出 願 手 続

（1）出願方法

Web出願を行い、その後、提出書類一式を送付する。（p.2参照）

・郵送方法 国内の場合 簡易書留またはレターパックプラス

海外の場合 OCS、FedEx など（配送状態が追跡できること）

・送 付 先 〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷60-1

同志社国際高等学校 入試係

60-1 Miyakodani, Tatara, Kyotanabe-city, Kyoto, 610-0321, JAPAN

Doshisha International Senior High School Admissions Office

（2）期間について

	12月入試	2月入試
選考区分	A選考	A選考・B選考
帰国生徒認定	8月18日（月）～9月24日（水）	11月4日（火）～12月13日（土）
Web出願	9月1日（月）～10月7日（火）	12月3日（水）～12月24日（水）
提出書類送付	10月1日（水）～10月14日（火）	12月8日（月）～1月6日（火）
受験番号発行 や試験当日に についての連絡	11月21日（金）頃	1月27日（火）頃

（3）入学検定料について

①入学検定料 20,000円

②支払い方法 Web出願サイトにて、クレジットカードでお支払いください。

*事務手数料は、各自負担。

《クレジットカード決済ができない場合》

本校へお問い合わせください。

同志社国際中学校・高等学校 事務室

TEL：0774-65-8911 Mail：jimu@intl.doshisha.ac.jp

諸 注 意

・提出書類、入学検定料は事由の如何に関わらず返却しない（語学資格原本は除く）。

・それぞれの手続きについて、期間後に行われたものは一切受け付けない。

提出書類

12月・2月 A選考	2月B選考		備考
○	○	帰国生徒提出書類チェックリスト	本校所定の用紙
○	○	入学願書	
○	○	入学志願者身上書	
○	○	写真票	
○	○	海外在住証明書 ・帰国生徒認定手続きのときにアップロードした書類の原本を送付すること ・定住者や永住者に該当する場合、在留カードまたは特別永住者証明書の両面コピー	
○		帰国生徒在籍学校レポート（本人もしくは保護者が日本語または英語で記入）	
○	○	通知表 次のa・bのうち、該当するものすべてを提出すること a. 海外の学校（全日制日本人学校を含む）、あるいは国内の外国学校における全期間の通知表のコピー ◆1、◆2、◆3 b. 日本国内の中学校に在籍したことがある場合は、その全期間の通知表のコピー◆3	

提出されるすべての書類について、保護者の名前がそれぞれ同一であること。異なる場合は、それぞれの書類の保護者の欄に記載された者が、保護者（親権者）であることを証明する書類を別途添付すること。

- ◆1：海外の学校（全日制日本人学校を含む）、または国内の外国学校における通知表について
 - ・10年生の成績表が出ていない場合には、それにかえて10年生の在籍証明書（原本）を提出すること。
 - ・各通知表には、義務教育年限の何年目であるかを明示し、時期（年月日など）を示す部分も明示すること。
- ◆2：国内中学校、または全日制日本人学校中学部の報告書（調査書）について
 - ・本校所定の用紙に在籍した期間の内容についてすべて記入し、厳封の上、提出すること。
- ◆3：通知表の表紙を含むすべての面を鮮明にコピーし、「写し」を提出すること。
 - ・通知表記載の学校名、氏名、成績、コメント、その成績がどの期間のものであるかが読み取れること。
 - ・評価の基準やシステムが明記されていない場合には、解説をつけること。
例：「1～5の5段階表記で「1」がもっともよい成績である」など。
 - ・英語以外の外国語による通知表については、日本語訳をつけること。
 - ・各学年ごとに束ね、それぞれに本校指定の表紙をつけること。
 - ・補習校の成績や推薦書（特別推薦以外）は不要である。
 - ・12月A選考で不合格になり、2月入試に出願する場合、通知表の再提出は不要。ただし、12月入試以降に新しく発行された通知表があれば、そのコピーを提出すること。

合格発表および 入学手続きについて

(1) 合格発表

12月入試	2025年12月15日（月）16時（予定）
2月入試	2026年2月11日（水）16時（予定）

可否はWeb出願時のマイページより確認が可能。

(2) 入学手続き

	入学手続き時 納付金	年額	12月入試受験者納入期日	2月入試受験者納入期日
入 学 金	100,000円		2026年1月8日（木）	2026年2月24日（火）
授 業 料	355,000円	850,000円	2026年3月中旬（予定）	2026年3月中旬（予定）
教育充実費	60,000円	130,000円		

- ・期限内に完了しない場合は、入学資格を失う。
- ・入学金、授業料は事由の如何に関わらず返却しない。
- ・その他詳細は、Web出願時のマイページの「入学手続きについて」を参照のこと。

(3) 入学時期

- ・入学時期は4月とする。

問い合わせ先

同志社国際高等学校

〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷60-1
TEL：0774-65-8911（代） FAX：0774-65-8990

入試に関する問い合わせフォーム：<https://www.intnl.doshisha.ac.jp/information/contact.html>

